





## 緑のまちづくりに求められる視点

緑に求められる、環境保全・レクリエーション・景観形成・防災の4つの機能に加え、生態系への配慮（生物多様性）、緑のまちづくりに不可欠な緑の担い手づくり・協働といった時代に即した視点が重要です。

## 緑のまちづくりに向けて

環境保全に関すること	○森林の保全・健全な森づくり ○ハケ岳の保全 ○荒廃森林の対策 ○段丘林の保全 ○風除け林の保全 ○農地の保全 ○遊休農地の対策 ○河川の生態系に配慮した河川管理 ○水辺空間の保全整備 ○公園緑地の整備 ○まちなかの緑の増加 ○空き地・空き家に伴う緑 ○居住地に隣接する緑地の保全 ○公共施設の緑化 ○駐車場の緑化 ○私有地の緑化 ○工場の緑化 ○水と緑のネットワークづくり
レクリエーションに関すること	○自然とのふれあいの場 ○歩いて行く公園の整備 ○グリーントレイルの整備
景観形成に関すること	○ハケ岳の眺望の保全 ○歴史風土に関わる緑の保全 ○まちなかの緑視率の向上 ○市街地の道路の緑
防災に関すること	○保安林等の保全 ○市街地での避難地 ○市街地での避難路 ○防災ネットワークづくり
生態系保全に関すること	○野生生物との共生 ○貴重な緑の保全
緑の担い手育成・協働のまちづくりに関すること	○緑化活動の推進・緑の維持管理 ○環境教育の推進 ○体験学習の推進 ○緑のリサイクル

## 施策体系

### ◇基本方針◇

#### 方針1 緑をまもる

茅野市の特徴的な段丘林や風除け林をはじめとする森林を、次世代に引き継ぐべき市民の財産として保全します。

- 山林の保全 ■里山の保全
- 段丘林・風除け林の保全
- 河川・湖沼等の多様な水辺空間の保全
- まちの緑の保全 ■農地の保全 ■貴重な緑の保全
- 自然との共生 ■水と緑の風景の保全

#### 方針2 緑をふやす

身近な場所に緑を増やし、安全で快適な生活環境をつくりまします。また、茅野市の気候風土に適した郷土種を用いた緑化や、郷土の森づくりを進めます。

- 公園緑地の整備 ■公共施設の緑化
- 駐車場の緑化 ■道路の緑化
- 河川等水辺空間の整備 ■私有地の緑化
- 工場の緑化

#### 方針3 緑をつなぐ

断続する緑を結びつけ、自然との共生を図ります。

- 水と緑のネットワークづくり
- ピオトーネットワークづくり
- 防災ネットワークづくり

#### 方針4 緑とふれあう

緑とのふれあいを通して、自然を学び、自然に親しみまします。

- 環境教育の推進 ■体験学習の推進

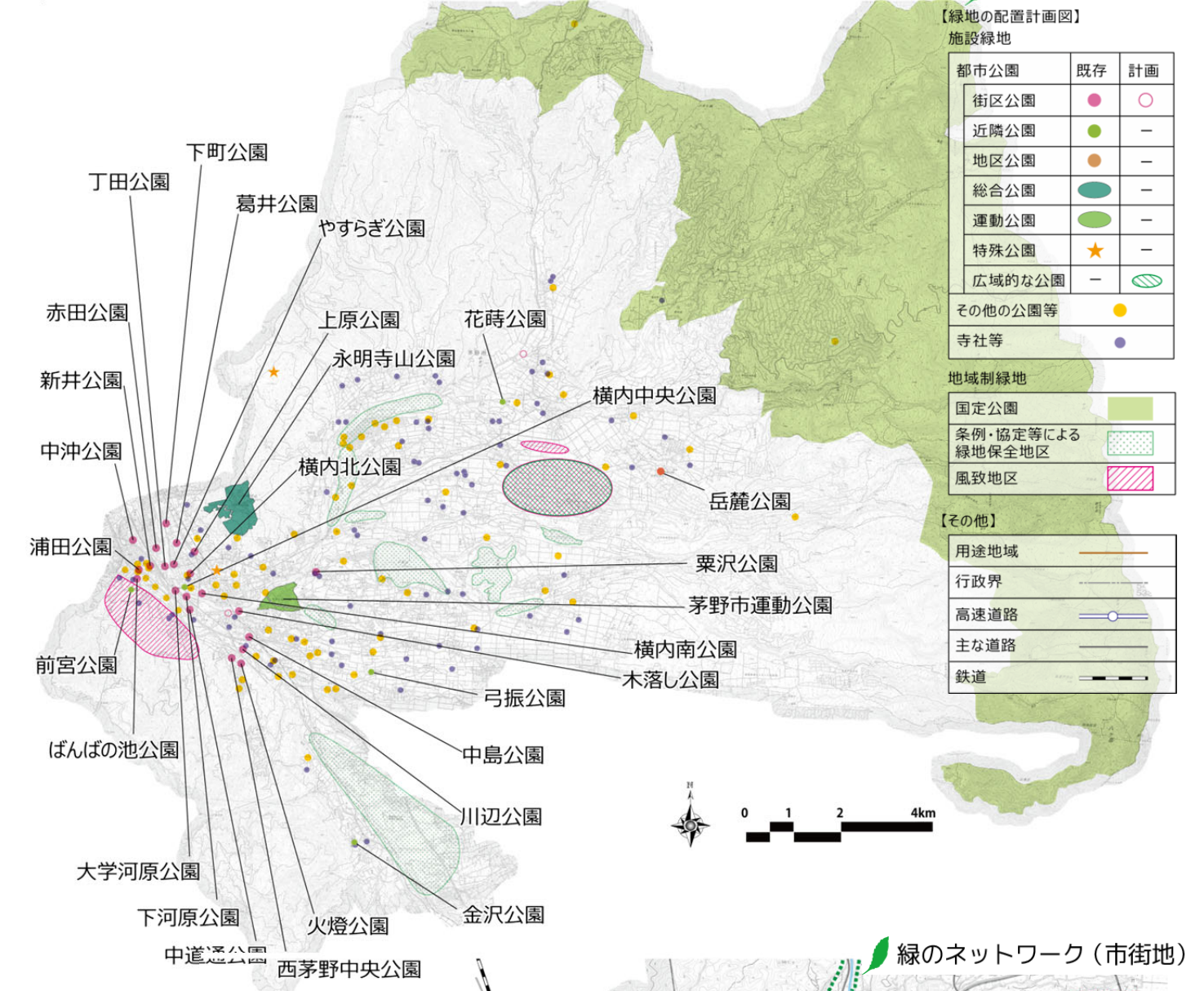
#### 方針5 緑づくりに参加する

市民・事業者・滞在者・市がそれぞれの役割を果たしながら、協力して緑をまもり、緑をつくりまします。

- 緑化活動の推進 ■緑化活動の普及啓発
- 緑のリサイクル

八ヶ岳の自然と共に育つ緑ゆたかな高原都市

## 緑地の配置計画・緑のネットワーク（市街地）



## 緑のネットワーク（市街地）

